

恐るべき変貌をとげた地球文明！
そこには「人類の生命までもコントロールする」
戦慄と衝撃の世界があった！

「2001年宇宙の旅」から8年
MGM映画が再び未来の謎に挑む
今世紀最高のSF大スペクタクル巨篇！



製作 ソール・デビッド
監督 マイケル・アンダーソン
原作 ウィリアム・F・ノーラン
ジョージ・クレイトン・ジョンソン
脚色 デビッド・ジラグ・グッドマン
音楽 ジェリー・ゴールドスミス
〈サントラ盤 / MGMレコード〉

マイケル・ヨーク
ジェニー・アガター
リチャード・ジョーダン
ピーター・ユスチノフ

カラー作品
LOGAN'S RUN
MGM映画
CIC配給

23000年

未来の敵

● 77年を代表するSFアドベンチャー・
スペクタクル超大作

この数年、全世界を席捲したパニック映画とオカルト映画がようやくそのブームに一段落をみせた77年、アメリカではSF映画が新たなブームとなって製作本数が激増してきたこの「2300年未来への旅」はそれらの中でもオリジナリティーあふれるストーリーとSFを最も得意とするスタッフの創造力を駆使して完成させた23世紀に生きる人々とその社会状況を描いた興味つきぬSFの傑作である。

見るかげもなく荒廃したアメリカ大陸の一角に構築されたアイポリー・ホワイトに輝くガラス状の巨大なドームの中に人々は他社会の存在も他生物の存在も知らされず生活している。この一生は快楽のみ追いそれに終る。といつてもその一生は短い。僅か30年……。そして30才の誕生日が来た人間は男も女も「回転木馬」に集合し数万の大観衆が見守る中で跡形もなく消滅させられる。この死の儀式から逃がれようとする者は逃亡者と呼ばれる。この逃亡者を追跡するのはサントマンという警官達である。

映画はかつて逃亡者を追うサントマンであったローガン（マイケル・ヨーク）がある日、自分自身も30才の向こうにある人生を求め逃亡し、遂には生命を管理されない自由と、人を愛する心を外界の地に発見する迄を、それは見事な未来社会のセツトの中に描いた人類の未来への警告とも言える映画である。

● 23世紀社会の全貌

★「生命時計によって分るあなたの寿命は
あとこれだけだ!!」

この都市の全ての人の左の手のひらにはクリスタルが埋め込まれている。それが生命時計で年齢によって色が変化する。誕生から8才までは↓白
9才から15才までは↓黄
16才から23才までは↓緑
24才から30才までは↓赤
30才の誕生日の10日前になると〈赤〉と〈黒〉に点滅を開始する。

この映画を観るあなたは何色? また該当する色が既に無い人は……

★「乗物」

圧縮空気的作用によって超高速裡に空間を移動できる「車」が登場する。その通路は高層建築物や緑の公園などの間をぬって網の目のように連結された透明のチューブの中である。

★「快楽の為の諸施設」

快楽にのみふけるのが人生であるこの社会ゆえ、人々の欲望はいくつかの施設を必要に応じて訪ずれる事によって解決される。

20世紀には麻薬の力を借りなければ経験する事ができなかった恍惚たる幻覚を全く害を心配せずに堪能できる「ハルシール」。

もし自分の顔や体に飽きがきたら「ニュー・ユー・シヨップ」へ行けば良い。たちどころに今迄と違つた「新しいあなた」に生まれ変わる事が無痛のうちにてきあがる。

「ラブ・シヨップ」では男女とも集団で思う存分、肉欲の快楽にひたひた切れる事ができる。

そして個人単位で生活が営まれる各家庭には「デート回路」と呼ばれる電磁波によって空間を移動できるマシンがあつて男も女も好みの相手をお互いの家に呼ぶ事ができる。

★「その他」

家族制度は存在しない。特定の妊婦が胎児を宿しその後はコンピュータのコントロールのもとに生育される。当然苗字は無くしたがって、おじ、おば、甥、姪といった関係も無く夫婦といった単位、父母というものも存在しない。何をするにも無料なので通貨も存在しない。外界をうかがい知るすべもないドームに覆われているとはいえ昼夜の別はあるが時計は無い。酒類とタバコも無いが麻薬は普及している。食物は菜食でエネルギー源となる特殊な飲物が出される。

さあ、これから始まる23世紀へのしばしの旅を存分にお楽しみ下さい。

★スタッフ

製作……ソール・テビッド
監督……マイケル・アンダーソン
脚色……デビッド・ジラケ・グッドマン
原作……ウィリアム・F・ノーラン
ジョージ・クレイトン・ジョンソン
音楽……ジェリー・ゴルドスミス
撮影……アーネスト・ラズロ

★キャスト

ローガン……マイケル・ヨーク
フランシス……リチャード・ジョーダン
ジェシカ……ジェニー・アガター
老 人……ピーター・ユスチノフ

(上映時間1時間55分)

2300年 未来への旅

LOGAN'S RUN

MGM映画

CIC配給



次回ロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,000 絶賛発売中!

〈一般 ¥1,300 学生 ¥1,100の処〉

〈カラー作品〉
スーパーシネラマ方式

シネラマ

超ステレオ音響

スーパー・シネラマシアター

テアトル東京

銀座1丁目 (562) 5301